

考えよう、わたしたちと子どもたちのあした。

小出裕章氏 講演会

東京電力福島第一原発事故により、さまざまな状況におかれているわたしたちのふるさと「福島」。
日本の原子力工学の科学者であり、京都大学原子炉実験所助教の小出裕章氏による
原発に関するわたしたちのこれからについての講演です。

入場無料

第1部、第2部
入れ替え制
入場整理券が
必要です

日時

2012年
1月21日(土)

第1部 13:00~14:00 第2部 15:00~17:30

福島市子どもの夢を育む施設

会場

「こむこむ」
わいわいホール

福島市早稲町1-1
TEL(024)524-3131

第1部 13:00~14:00

**子どもたちに伝えたい
原発のはなし**

長引く原発問題。福島の子供たちはこの問題をどのように受け止めればよいのか。また、これからどのように向き合っていけばよいのか。小学生以上を対象に分かりやすく講演していただきます。

対象：小学生以上 定員：300名

第2部 15:00~17:30

**知っておかねばならない
原発のはなし**

原発問題に今も翻弄される福島。3.11以前の原発とは？また3.11以降の原発事故……。もはや目をそむけることの出来ない現実に向き合い、子どもたちの今、そして未来を考えてみませんか？

対象：一般 定員：300名

講演者プロフィール



撮影：松岡広樹

小出 裕章(こいでひろあき)

1949年東京生まれ。東北大学工学部原子核工学科卒。同大学院修了。1974年に京都大学原子炉実験所助手となり、2007年より同原子炉実験所助教、現在に至る。専門は、放射線計測、原子力安全。

主な著書に「原発のウソ」(扶桑社新書)、「知りたくないけれど、知っておかねばならない原発の真実」(幻冬舎)、「放射能汚染の現実を超えて」(河出書房新社)などがある

入場整理券のお申込み方法

ご応募は、講演ごとに往復ハガキでお願いします。ご記入方法は右のハガキの記入例にしたがってお書き下さい。ハガキ一枚に対してお一人様のお申し込みとなります。(1枚のハガキで複数の方の応募は出来ませんのでご注意ください。)

※第1部を親子でお申込みされたい場合のみ、1枚の葉書で複数名の応募ができます。この場合、葉書には全員の氏名・年齢・性別、及び合計人数を必ずご記入ください。

なお、抽選は応募されたハガキごとに行います。ご応募の結果は講演会の数日前までに返信ハガキにてお知らせします。※各講演の申込は締切日の消印有効となりますので、期日に間に合うようご投函下さい。

※お申込み方法についてご不明な点がありましたら、事務局までお問い合わせください。

返信(表)		返信(裏)	
☐ 返信	〇〇〇-〇〇〇〇	☐ 希望講演名 ※第1部または第2部とご記入ください。	①希望講演名 ※第1部または第2部とご記入ください。
	(申込者の氏名)様	②千番号・住所	②千番号・住所
	(申込者の住所)	③氏名(ふりがな)	③氏名(ふりがな)
		④年齢と性別	④年齢と性別
		⑤連絡先 電話番号 FAX番号	⑤連絡先 電話番号 FAX番号

返信(表)		返信(裏)	
☐ 返信	960-8068 うつくしまNPO法人 福島市太田町27-21	この面には何も記入しないで下さい。	

※葉書にご記入いただいた個人情報は、講演会に関するご連絡、及び参加者属性の統計目的のみに使用し、他の目的には一切使用いたしません。

会場案内図 ※駅東口より徒歩5分



お問い合わせ

NPO法人
うつくしまランチ事務局
〒960-8068
福島市太田町27-21
TEL 024-536-3103

お申込み
締切日

2012年

1月10日(火)

※当日の消印有効